



ブラッド・ベネット

Chubb 損害保険株式会社

代表取締役社長 兼 CEO

チャブ・ファー・イースト リージョナル・プレジデント

チャブ・リミテッド シニア・バイス・プレジデント

ごあいさつ Message from the CEO

このたびは、大阪北部を震源とした地震および平成30年7月豪雨により被害を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げます。当社は、保険事業等を通じて被災された皆様の一日も早い復興にお役に立てるよう、全社をあげて取り組んでまいります。

さて、当社は、2017年度も引き続き良好な成果を収めることができました。これもひとえにお客様やビジネスパートナーの皆様のおかげであり、厚く御礼申し上げます。

2017年度の詳細については、この年次報告書をもってご報告申し上げますが、新たに就任いたしました Chubb 損害保険の代表取締役社長 兼 CEO としてチャブ・グループのグローバルビジネスに関してご案内させていただき、自己紹介と当社の今後について述べたいと思います。

まず初めに、チャブ・グループは世界最大級の損害保険会社であり、時価総額は670億USドル、グローバルでの収入保険料は360億USドルとなりました。また、当社は世界をリードする損害保険会社の一員として54カ国において事業展開を行っており、アメリカにおいては法人分野における最大の損害保険会社となりました。大規模な多国籍企業から中小企業、個人そして家族向けに火災保険、自動車保険、医療保険、傷害保険を提供しています。

日本市場での当社の実績は永く、前身会社を含めると外資系損害保険会社として最長の歴史を誇り、2020年には100周年を迎えます。また、当社は日本においても全国にオフィスを構え、すべての主要ラインを提供している外資系損害保険会社です。当社のグローバルでの優位性を活かし、卓越した引受業務能力、商品開発力およびクレームサービスを提供いたします。そして各地域の市場における深い知識とお客様やビジネスパートナーの皆様との強固な関係による相乗効果により日本の市場において差別化を図ってまいります。

私はチャブ・グループの子会社の Combined Insurance で6年間の任を終え、2017年12月に当社の取締役社長 兼 CEO に就任いたしました。しかし、私にとって日本は初めてではなく、この素晴らしい国で業務に携わるのは、今回で3度目になります。当社を率いる機会を提示された際には、大変光栄に思いました。アメリカにいた6年間で日本の保険市場はさらに競争が激化しています。前任者はこの困難な状況において業界環境を踏まえた戦略のもと、過去2年間にわたり業界平均を超える成長を遂げ、さまざまな分野において成果をあげました。

当社の2017年度の税引後利益は59億円、コンパインドレシオは94.9%でした。また、ソルベンシーマージンは業界トップクラスの1,588%となり、強固な資本基盤に支えられた十分な支払い能力を引き続き維持しています。今期の良好な財務結果は、商品、テクノロジー、そして人材等、今後の成長に不可欠な投資を可能にし、さらなる飛躍に向けて良い環境を整えることができました。当社は今後もさらなる成長をめざしてまいります。

最後にチャブというブランドは、最良のサービスの象徴であり、私は当社の可能性そして成功を確信しています。さまざまな外的環境もありますが、当社は将来に向けて継続的かつ着実に業績の向上を図り、進化し続けるための準備が整いました。当社は、お客様、ビジネスパートナーに選ばれる会社をめざし邁進してまいります。

今後とも変わらぬご支援を承りますようお願い申し上げます。

